



読者のみなさまの声を紹介します。
ありがとうございます。

●「なるほど知るぽると」の高校生
の作文「生活費の難しさ」を読み
ました。「私も同じですよ…」と思
いながらも、忘れていたことを思
い出した気持ちにもなりました。
若くして家計を預かるという責任
は重いと思いますが、よい経験に
なっているはずですよ。夢のため
使って素晴らしい人生を歩んでほ
しいと思いました。

(秋田県・E P I Cさん)

●初めて御誌を読ませていただきま
した。家計の毎月の収支、管理は
自分ではすっかりやっていると安
心していた部分がありました。い
ざ御誌の家計管理のコーナーを
読むと、とつと将来を見据え、生涯
のマネープランを設計していか
なければならぬんだと家計を見直
すいい機会になりました。

(栃木県・八重樫文さん)

●とても勉強になりました。実行で
きるところは早速行動に移したい
です。また小学生からの教育の大
切さも痛感しました。

(兵庫県・白い風船さん)

●金融・経済おもしろ豆知識で、イ
ソップ物語には生きるヒントがた
くさん隠されていてわかりやす
かったです。また、巻頭インタ
ビューでのパトリック・ハーラン
さんのお金に苦労している生い立
ちは意外でしたが、その経験が教
育一家という環境も手伝って、お
金を上手に活かす儉約家になっ
たのだと思いました。

(青森県・紫のガーベラさん)

●真壁先生の「行動経済学」、面白かつ
たです。人間は時として非合理的、
非理性的な経済行動をとるのです。
その事をふまえた上での精緻な経済
理論の構築、アプローチは斬新です。
興味深く読ませていただきました。
感動、共感しました。

(兵庫県・ニコニコヒグニャンさん)

●童話「イソップ物語」を実に数十
年ぶりに目を通しました。小さい
時によく父母から語ってもらった
ことを思い出しました。人生教訓
童話の大切さを現代人に教えてお
くことの重要性を再認識です。

(北海道・さつげんぼくんさん)

知るぽるとクイズ

以下のヒントをもとにヨコに言葉を入れていくと、タテの太
枠にキーワードが完成します。本誌に登場した印象的な言葉
ですが、さて何でしょうか？

A.			カ		
B.		コ			ス
C.				ダ	
			イ		
D.					ミ
E.				ウ	
F.	オ				

ヒント

- A. おいしい季節です
- B. 経済学は英語で
- C. 薄紫の香る花といえ
- D. ココナッツオイルが話題
- E. 山鉾が有名な祇園祭が行われます
- F. 御先祖様を想います

※答えは次号掲載

●前号の答え

アルバイト

パトリック・ハーランさんの子ども時代のおこづかいルールは、「貯めてから使う」。アメリカでは、幼いころから自立した金銭感覚を養おうとする傾向があることも教えてくれました。

おたより募集中

「くらし塾 きんゆう塾」では、皆さまからのおたよりを募集
します。クイズにお答えいただいた上で、下記宛先までお
送りください。2015年8月31日までにご意見をくださった
方の中から、抽選*で10名の方に、「日めくりカレンダー」
をプレゼントいたします。また、おたよりを本誌に掲載させ
ていただいた方には、「知るぽると特製ボールペン***&メモ帳」
をプレゼントいたします。

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
※※使い終わった紙幣の裁断片が入っています。

●記入していただきたいこと

- ①本号で面白かった記事
- ②本号で「もう一工夫ほしい」と思った記事
- ③今後、取り上げてほしいと思うテーマ
- ④一言ご感想
- ⑤この広報誌を知ったきっかけまたは場所
- ⑥知るぽるとクイズの答(左記参照)
- ⑦ご住所・お名前・年代・電話番号
- ⑧「読者のおたよりコーナー」への掲載希望の有無/掲載するに当たり、本名ではなくペンネームをご希望の場合はペンネーム

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送、誌面への掲載に関してのご連絡についてのみ、使用させていただきます。

●宛先

郵送 : 〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1
日本銀行情報サービス局内
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛
メール : info@saveinfo.or.jp
FAX : 03-3510-1373
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛